

## 本牧の丘にたたずむ「わが母校よ」永遠なれ

高校18期「十八の会(とわのかい)」  
代表幹事 橋川 和夫



第二次世界大戦が終わり、戦後の復興の槌音が聞こえはじめた頃、我々「団塊の世代」は、この世に生を受けました。

やがて、日本経済が高度経済成長へと向かおうとした時期に、母校「神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校」の門を叩きました。

在学中は、楽しかった事も、辛かったことも一杯経験しましたが、母校で様々な学問や社会事象等を学ぶ中で、恩師や先輩との出会いや、親しき友とのかけがいのない交流等を通じて、「人としての生き方」を学んだ時期でもあり、正に様々な角度から青春を謳歌した時期でもありました。

そうした意味で、わが母校は、卒業生にとっても在校生にとっても、本牧の丘に永遠に燦然と輝く「心の故郷」であって欲しいと思うのは、私ばかりではないでしょう。

母校には、創立100周年を迎えるにあたり、これからも、従来に増して多くの有為な人材を世に送り出していただくことを願ってやみません。



プロフィール  
金沢区長、株式会社 横浜スタジアム 代表取締役 など歴任。  
一般社団法人 横浜金沢観光協会 会長・代表理事、





## わが母校の創立100周年記念募金への積極的参画

高校18期は、今回の「100周年記念募金」に関しては、積極的に募金活動に参画したいと思います。

恐らく我々世代が今後生存中に寄付することができる「最後の機会」になるだろうと思いますので、同期の方々のご協力を、切にお願いいたします。

また、100周年記念募金への積極的参加にご賛同いただける方は、別途、橘川宛に連絡ください。

gmail:kazuo.kitsukawal@gmail.com

高校18期(十八の会)の募金目標額 100万円以上

一口一万円以上、何口でも応募可能です。

募金応募先:横浜緑ヶ丘高等学校 100周年記念募金委員会

払込取扱票:郵貯 00290-8-99748

払込取扱票に卒業期等を記載してください

### 《募金委員会より》

- ・100周年募金につきましては「払込取扱票」を使って郵便局からの送金をお願いしております。(直接口座に送金いただいた場合は「一般募金」として扱い税控除特典は利用いただけません。)
- ・「払込取扱票」がお手元がない会員様には、牧陵会にご連絡いただければお送りします。

☆☆☆緑ヶ丘での出会いを大切にします☆☆☆  
21世紀は、さらにパワーアップ!

と  
の  
十  
八  
の  
会  
(緑高18期同期会)

